

2 特別支援教育

指導の重点

一人一人の教育的ニーズに応じた指導

教育的ニーズは、子ども一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達段階等を把握して、具体的にどのような特別な指導内容や教育上の合理的配慮を含む支援の内容が必要かを検討することで整理されます。

整理された教育的ニーズに基づき、教科の学びを支える自立活動の指導や、個々の学習上の困難さに応じた指導を充実させることが重要です。

自立活動の指導

○自立活動の役割

障害のある児童生徒の場合、その障害によって、日常生活や学習場面において様々なつまずきや困難さが生じます。そこで、学習上又は生活上の困難さを改善・克服するために自立活動の指導を行います。

自立活動は、各教科等における資質・能力を支える役割を担っています。

<つまずきや困難さに対応した自立活動の例>

困っていても援助を求められず、学習活動に取り組めない。

▶ 文章カードの提示や筆記など、児童生徒の実態に合った意思表示の方法を身に付けさせるなど。

○教育課程上の位置付け

自立活動の指導は、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものです。そして、各教科等における指導と密接な関連を保って指導を行うことが重要です。自立活動の指導で身に付けた力を各教科等の学習場面や生活場面で発揮できるよう、指導目標や内容の相互の関連を図ります。

○自立活動の内容

自立活動の内容は、1 健康の保持、2 心理的な安定、3 人間関係の形成、4 環境の把握、5 身体の動き、6 コミュニケーションの6区分27項目で示されています。指導目標を達成するために必要な項目を6区分27項目から選定して、それらを相互に関連付けて内容を設定します。また、個々の児童生徒の実態に応じて、必要な項目を選定して取り扱うため、その全てを扱うものではありません。

特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編



特別支援学級での自立活動の時間における指導の例

自閉症・情緒障害学級に在籍する小学校5年生 A児の実態

- ・特別支援学級では、教師や友達と意欲的に学習に取り組んでいる。
- ・楽しかった出来事などを言葉で表現することが増えている。
- ・交流学級の学習では、孤立することが多く、参加を渋ることがある。
- ・拒否や否定の意思を「沈黙」や「無視」という行動で示す。

中心的な課題

- ・拒否や否定の意思を「沈黙」や「無視」という行動で示す。

長期の指導目標

- ・自分の思いや考えを相手に正しく伝える方法を身に付ける。

短期の指導目標

- ・自分の気持ちを適切に相手に伝えることのよさが分かる。



興味・関心、学習や生活の中で見られる長所やよさ、課題等を自立活動の区分に即して整理しながら中心的な課題を考えます。

中心的な課題を踏まえ、目標を考えます。短期の指導目標が段階的に達成されることが、長期の指導目標の達成につながるという展望をもつことが大切です。

▶R7「南の要覧」p9、10

題材名「『楽しかった』を伝えよう～思い出発表会～」

本時の目標 教師との対話を通して、楽しかった理由を話すことができる。

学習活動（一部）

- ウォーミングアップ
- 思い出に残っている行事を紹介しよう
 - (1) 紹介したい行事の写真を、1人1台端末で選ぶ。
 - (2) 選んだ写真を見ながら、教師の質問に答える。
 - (3) 楽しかったことや頑張ったことなどを発表する。



具体的な指導内容を設定する際には、興味をもって主体的に取り組むことができる内容にします。また、発達の遅れている側面を補うために、発達の進んでいる側面を更に伸ばすような内容も取り上げます。

この単元では、「楽しかったことを伝えることが増えた」という児童の育ちを生かします。成功経験を積み重ねることで、自信や安心感が生まれ、困難な状況でも自らの意思を伝えようとする意欲が高まることが期待できます。

過去の行事や学習から感じたことや考えたことを想起し、伝えたい内容を考えることができるよう、1人1台端末で行事の画像や映像を閲覧させたり、教師が質問して思い出について答えさせたりします。

児童が考えを表出するためには、教師との信頼関係があること、児童自身に自分の気持ちを伝えたいという意欲が育っていることが大切です。筆記や1人1台端末による音声出力等の表現方法を児童が自己選択することで、意欲が高まります。また、教師が児童の発言を肯定的に受け止めることで安心して意思表示ができるようにします。

特別支援学校 自立活動ガイド
秋田県教育庁特別支援教育課



通常の学級における各教科等において生じる個々の学習上の困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫

全ての教師が、障害のある児童生徒を含め、多様な児童生徒が通常の学級に在籍していることを前提として、全ての児童生徒に対し、分かりやすい授業を進めることが必要です。その上で、通常の学級の担任等が、通常の学級に在籍する児童生徒一人一人の実態を適切に把握し、各教科等において生じる個々の困難さに応じた指導内容や指導方法を工夫することが求められています。計画的に指導を行うためには自立活動の指導として整理したり、個別の指導計画に必要な配慮を記載し、翌年度に引き継いだりすることなどが大切です。

【困難さの例】

- ・見えにくさ
- ・聞こえにくさ
- ・道具の操作の困難さ
- ・移動上の制約
- ・健康、安全面での制約
- ・心理的な不安定
- ・人間関係形成の困難さ
- ・読み書きや計算等の困難さ



同じ困難さを抱えていても、必ずしも同じ手立てが有効であるとは限りません。目の前の児童生徒に合った指導・支援を見付けましょう。

学習上の困難さと指導の工夫の意図、手立ての例

【学習上の困難さ】

- ・地図や資料の読み取りが難しい。



【困難さの要因】

- ・必要なものに注意を向け続けることが難しい。

【指導の工夫の意図】

- ・視覚情報を整理し、資料を読みやすくする。

【各教科等における手立ての例】

- ・必要な情報を色分けして示す。(各教科共通)
- ・タブレット端末等のICT機器を活用し、資料を拡大したり二つの情報を同時に見比べられるように配置したりする。(社会、理科)
- ・今取り組む計算問題だけを示す。(算数、数学)
- ・拡大楽譜などを用いて声部を色分けしたり、リズムや旋律を部分的に取り出してカードにしたりする。(音楽)



【学習上の困難さ】

- ・手順が多い学習活動が苦手である。



【困難さの要因】

- ・手順や方法、活動の見通しをもつことが難しい。

【指導の工夫の意図】

- ・見通しをもてるようにする。

【各教科等における手立ての例】

- ・動画や写真、予定表等で視覚的に示す。(各教科共通)
- ・ミシンの操作の手順を写真で示す。(家庭)
- ・実験の手順や器具の操作方法を視覚的に示したプリント等を準備する。(理科)



手順は、全体を示している方が分かりやすい児童生徒もいれば、一つずつ示した方が分かりやすい児童生徒もいます。

【学習上の困難さ】

- ・声を出して発表することや人前で話すことが苦手である。



【困難さの要因】

- ・不安が強く緊張を感じやすい。

【指導の工夫の意図】

- ・自分の考えを表現することに自信がもてるようにする。

【各教科等における手立ての例】

- ・発表する内容について、プレゼンテーションソフトに入力し、電子黒板に映す。操作する役割を与える。(特別活動、総合的な学習の時間)
- ・(代替コミュニケーション手段として)タブレット端末等に入力し、文の音声読み上げ機能を活用する。(国語、外国語)



音声教材のほかに、アプリや文書作成ソフトでも音声を読み上げることができます。

【学習上の困難さ】

- ・自己中心的な発言や行動をする。



【困難さの要因】

- ・他者の心情の理解や状況の把握が難しい。

【指導の工夫の意図】

- ・他者の心情を理解しやすくする。

【各教科等における手立ての例】

- ・イラストや吹き出し等を活用して視覚的に示す。(各教科等共通)
- ・気持ちの変化を図や矢印などで示す。(国語)
- ・役割を交代して相手の気持ちを考えることができるようにする。(特別活動、道徳)



表情のイラストのほかに、気持ちを数値化すると理解しやすくなります。例：普通0、イライラ5

会話を文字や絵にすることで会話の状況が理解しやすくなります。

【学習上の困難さ】

- ・複雑な動きが難しい。
- ・楽器の演奏や用具の操作が難しい。



【困難さの要因】

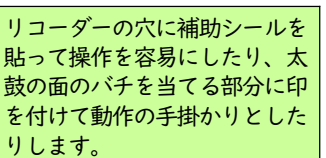
- ・体の動きの調整が難しい。

【指導の工夫の意図】

- ・本人に適した動作で取り組めるようにする。

【各教科等における手立ての例】

- ・操作が易しい用具を使用したり、用具の大きさを変えたりする。(各教科等共通)
- ・多様な材料や用具を用意する。(図画工作・美術)
- ・動作を視覚化したり言語情報に変更したり、簡素化して提示したりする。(体育、音楽)



リコーダーの穴に補助シールを貼って操作を容易にしたり、太鼓の面のバチを当てる部分に印を付けて動作の手掛かりとしたりします。

各教科等の学習指導要領解説の「指導計画の作成と内容の取扱い(1)指導計画作成上の配慮事項」には、各教科等の学びの過程で考えられる困難さに対する配慮の具体例が示されています。

合理的配慮として支援を行う場合には、個別の教育支援計画に明記することが望ましいです。

障害のある子供の教育支援の手引き
文部科学省

